

2020年10月15日

各 位

会 社 名 株式会社 コ ナ カ
代表者名 取締役社長 CEO 湖中 謙介
(コード番号：7494 東証第一部)
問合せ先 執行役員総務部長 奥村 真
(Tel 045-825-7700)
<https://www.konaka.co.jp/>

連結子会社の特別損失（減損損失）の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドが、本日「特別損失（減損損失）の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」を公表いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件が当社の連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

(添付)

別添「特別損失（減損損失）の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」

以 上



2020年10月15日

各 位

会社名 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド
 代表者 代表取締役社長 門田 剛
 (コード番号 7829:東証マザーズ)
 問合せ先 取締役 永井 利博
 (TEL 03-6400-5524)

特別損失（減損損失）の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年2月期において、下記の通り特別損失（減損損失）を計上することとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、2020年5月1日公表の「2020年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において、未定としておりました2021年2月期（2020年3月1日～2021年2月28日）の通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社は、2020年7月21日を効力発生日として当社を吸収合併存続会社、株式会社フィットハウスを吸収合併消滅会社とする吸収合併を行い、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成31年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成31年1月16日）の取得企業の決定方法の考え方にに基づき、株式会社フィットハウスを取得企業と決定しております。それに伴い被取得企業である当社の取得原価と時価純資産との差額によりおのれんが発生しましたが、将来キャッシュ・フロー予測に基づく回収可能価額を検討した結果、当第2四半期連結累計期間において全額を減損損失（5,845百万円）として計上することといたしました。

また、当社が保有する固定資産に減損の兆候が認められたことから、将来の回収可能性を検討した結果、当第2四半期連結累計期間において、固定資産の減損損失（337百万円）を計上することといたしました。

2. 業績予想数値の修正について

(1) 2021年2月期通期連結業績予想数値の修正（2020年3月1日～2021年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	-	-	-	-	-
今回修正予想(B)	26,393	△ 2,151	△ 2,236	△ 8,498	△ 157.48
増減額(B-A)	-	-	-	-	
増減率(%)	-	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2020年2月期)	23,550	△ 1,184	△ 1,225	△ 2,384	△ 67.55

(2) 修正の理由

2021年2月期の業績予想につきましては、2020年7月21日付で行われた株式会社フィットハウスの合併及び新型コロナウイルス感染症拡大の影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、第2四半期連結会計期間の実績を踏まえ、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、今後の見通しについて、あらたに算定をいたしましたので公表いたします。

新型コロナウイルス感染症の広がりや収束時期等を予測することは困難であることから、当連結会計年度末にかけて消費動向が徐々に回復し、この影響は2021年2月期中に概ね収束するという一定の仮定を置いて最善の見積りを行っています。

なお、業績予想は新型コロナウイルスの感染拡大、収束の状況や時期をはじめとする外的要因により予期せぬ変動が生じる可能性も否定できないため、大きな変動が見込まれる場合は、改めて速やかに業績予想を修正いたします。

(注) 本資料に記載されている業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において得られた入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上